Ⅱ　第２看護学科教育課程

１　教育課程の構造図

教育目標	人権人格の尊重と倫理に基づく行動	コミュニケーション能力	科学的な看護実践	主体的な自己研鑽	多職種連携によるチーム医療	地域社会での看護実践

教育目的

豊かな人間性と専門的な知識・技術を有する看護職を養成することを教育の目的とする。生涯にわたって自己研鑽に努め、県民の健康と福祉の向上に貢献できる看護職の養成を目指す

		１年生	２年生
専門科目	臨地実習	基礎看護学実習 小児看護学実習Ⅰ	地域・在宅看護論実習Ⅰ・Ⅱ 老年成人看護学実習　小児看護学実習Ⅱ 母性看護学実習・精神看護学実習・統合実習
専門科目	看護の統合と実践	看護研究の基礎・看護の統合と実践Ⅰ	看護研究の実践・看護管理 看護の統合と実践ⅡⅢ
専門科目	精神看護学	精神看護学概論・精神看護援助論Ⅰ	精神看護援助論Ⅱ
専門科目	母性看護学	母性看護学概論・母性看護援助論ⅠⅡ	
専門科目	小児看護学	小児看護学概論・小児看護援助論ⅠⅡ	
専門科目	老年看護学	老年看護学概論・老年看護援助論ⅠⅡ	
専門科目	成人看護学	成人看護学概論・成人看護援助論ⅠⅡ	
専門科目	地域・在宅看護論	地域・在宅看護論ⅠⅡⅢ	地域・在宅看護論Ⅳ
専門科目	基礎看護学	看護学概論・共通基本技術・日常生活援助技術・診療に伴う技術・看護を展開する技術・臨床看護総論	
専門基礎	健康支援と社会保障制		医療倫理・保健医療論・公衆衛生学・関係法規・社会福祉
専門基礎	疾病の成り立ちと回復の促進	微生物学・薬理学・病理学 疾病と治療ⅠⅡⅢⅣ・病態生理演習	
専門基礎	人体の構造と機能	解剖学・生理学・生化学・栄養学 解剖生理演習	
基礎科目	人間と生活・社会の理解	社会学・人間関係論	生活と環境・医療英会話
基礎科目	科学的思考の基礎	教育学・コミュニケーション技法 情報科学・統計学・日本語表現法	

終末期看護論

カリキュラムポリシー

- 終末期看護
- 状況判断能力
- 臨床判断能力
- 多職種協働
- 論理的思考
- コミュニケーション能力
- 倫理観
- 人間関係
- 鳥取県の人々と生活

ディプロマポリシー

1. 生命や一人ひとりの人格を尊重し、倫理に基づいた行動をとることができる
2. 対象者に関心を持ち、良好な人間関係を築くことができる
3. 対象者を身体的・精神的・社会的に統合された存在として理解することができる
4. 科学的なアセスメントに基づいて、看護実践のための状況判断をすることができる
5. 対象者の状況やその後の変化に合わせた看護を実践することができる
6. 国内外の看護の動向を把握し、自ら課題を見出しながら学び続けることができる
7. 保健医療福祉チームの一員としての自覚を持ち多職種と連携協働することができる。
8. 鳥取県内の様々な地域で生活する人々への看護が実践できる

生涯学び続け、鳥取県民の健康を支えることができる

アドミッションポリシー	思いやりと倫理観	協調性と自己表現	社会人の自覚と責任	主体的に学ぶ意欲	准看護師の基礎学力	看護師の専門的知識と技術の習得